

東和東部地区 コミュニティ会議だより

令和 7 年 9 月 号
東和東部地区コミュニティ会議
〒028-0132 東和町舘迫 5-22
電話/FAX:0198-44-3281



震災学習～宮古・山田町方面～



8月9日（土）震災学習を実施し、夏休み中の小中学生4名を含む32名で宮古市・山田町方面へ行ってきました。被災地を視察し、防災意識の風化を防ぐ事を目的とし、三陸鉄道震災学習列車に乗車し、被災当時の話や津波からまちを守るための防潮堤の役割などを伺った他、元祖いかせんべいすがた花輪工場では、いかせんべい手焼き体験を行ってきました。



～三陸鉄道 震災学習列車に乗車（鵜住居駅～宮古駅）～



～浄土ヶ浜レストハウス～

～元祖いかせんべい すがた花輪工場（手焼き体験）～

（参加者のアンケートより抜粋）

- ・三陸鉄道のガイドさんの話に感動した。バスガイドさんも素敵でした。震災学習は素晴らしい事業だと思います。
- ・個人ではなかなか乗る機会がない三陸鉄道の震災学習列車に乗車できてよかった。路線での移動も楽しかった。初体験のいかせんべいの手焼きも楽しかったです。
- ・あれから14年となったが、今でもあの思いが忘れられないし高いところに避難とつくづく思われた。手焼き体験も良かった。
- ・おいしい食べ物も食べることができたと改めて震災について考えることができました。

市政懇談会について

8月26日（火）谷内振興センターを会場に市政懇談会が開催されました。地域住民26名、市から上田東一花巻市長をはじめ支所長他8名、計34名が出席。「草刈り作業に伴うコンクリート杭の支障及び安全対策」「有線放送の機能維持と農業用ドローン活用の対応について」をテーマとした他、市政への様々な提言があり活発な懇談会となりました。

今回の懇談会の内容は今後、花巻市のホームページで閲覧できる予定となっています。



大人の社会科見学～SDGsを学ぶ～

8月22日（金）に大人の社会科見学を開催。当日は株式会社花巻バイオマスイナジー・花巻バイオチップ株式会社を訪問視察しました。同社はタケエイグループの一員として震災後に設立され、森林の再生や地域の活性化に力を入れています。現在は約 640 ヘクタールの森林を保有し、間伐材や松くい虫被害木、大船渡での森林火災被害木なども活用しながら、伐採や植林、チップ製造から発電までを一貫して行っています。発電した電気は市内の学校や工場で使われ、燃烧後の灰はセメントの原料に再利用。さらに余熱を使ったキクラゲ栽培にも取り組み、学校給食にも届けられています。地域に根差した循環の仕組みづくりが進められていることを学びました。



（高橋社長から施設の概要を説明いただいた後、施設を見学して回りました。）

（マルカンと同じ高さのボイラー設備↑）

第16回晴谷コミュニティまつり 11月9日(日)開催！！

晴谷コミュニティまつりを11月9日（日）の開催に向け、実行委員会を立ち上げ、様々な催し物を企画中です。郷土芸能発表や農産物の即売会、芸術祭、地元起業団体による出展ブース、餅まき等を予定しています。晴谷コミュニティまつりのチラシは10月上旬配布予定です。



東部地区コミュニティ会議

花巻市交通安全推進モデル地区 令和7年度指定

岩手県交通安全年間スローガン

『無事故の輪 みんなでつくる 岩手県』

谷内・中内駐在所管内の事故発生状況（R7年4～8月現在）

	人身	物損	計
谷内駐在所管内	6	1	7
中内駐在所管内	3	1	4

東和東部地区の人口（令和7年8月末現在）

行政区	世帯数	男（人）	女（人）	計（人）	先月末比較
土沢第6	232	213	250	463	2人減
谷内第1	143	179	189	368	5人減
谷内第2	143	183	180	363	2人増
谷内第3	68	83	80	163	1人減
谷内第4	107	151	140	291	—
計	693	809	839	1,648	6人減

※花巻市住民登録人口集計表を基に作成しています